

遠い森林、近い森 関係性を問う

人間文化研究機構
第17回公開講演会・シンポジウム

● 開会の辞

金田章裕 (きんだ・あきひろ) / 人間文化研究機構長

● 趣旨説明



阿部健一
(あべ・けんいち)

総合地球環境学研究所・教授
東南アジア熱帯林で生態学調査を続け、その過程で環境問題の文化的・社会的側面に興味を持つ。現在の専門は環境人類学・相関地域研究。

● 講演



森林の効用と豊かさを考える

湯本貴和
(ゆもと・たかかず)

総合地球環境学研究所・教授
京都大学大学院理学研究科博士課程後期修了(理学博士)。京都大学生態学研究センター助教授などを経て現職。編著に『熱帯雨林』(岩波書店)、『食卓から地球環境がみえる』(昭和堂)など。



香・熱帯多雨林の贈りもの

畑 正高
(はた・まさたか)

株式会社松栄堂・代表取締役社長
香文化普及発展のため国内外での講演・文化活動にも意欲的に取り組む。平成16年ボストン日本協会よりセーラー賞を受賞。環境省かおり環境部会委員、京都府教育委員、同志社女子大学非常勤講師などの公職も務める。著書に『香清話』(淡交社)、『香三才』(東京書籍)など。



未来の森林づくりに向けて：行政の立場から

末松広行
(すえまつ・ひろゆき)

林野庁・林政部長
東京農業大学客員教授。1983年、東京大学法学部卒。農林水産省入省後、国土防災、地方行政(長崎県諫早市)、漁業交渉、金融問題、米問題、食品リサイクルなどを担当する。『バイオマス・ニッポン』を提唱。現職では「森林・林業再生プラン」の策定に主導的に携わる。

● 対談



森を身近に感じるとき

遙 洋子
(はるか・ようこ)

タレント・作家
タレント活動が続けるかたわら、1997年から3年間、東京大学・上野千鶴子教授のもとでフェミニズム社会学を師事。その集大成として著した『東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ』がベストセラーに。また、自らの父親の介護に携わった経験から著した『介護と恋愛』など著書多数。

阿部健一

● パネルディスカッション 湯本貴和、畑 正高、末松広行、遙 洋子 【コーディネーター】阿部健一

● 閉会の辞

立本成文 (たちもと・なりふみ) / 総合地球環境学研究所長

参加申込書

セミナーに参加ご希望の方は「遠い森林、近い森 参加希望」と明記のうえ、①郵便番号、②住所、③氏名(ふりがな)、④電話番号、⑤FAX番号またはe-mailをご記入のうえ、郵便はがき、FAXまたはe-mailで下記までお申込みください。定員になり次第締め切ります。

締切 2011年10月5日(水)

FAXでお申込みの方は右に必要事項を記入し、そのまま送信してください。

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457-4
総合地球環境学研究所 総務課企画室

住所	〒		
ふりがな		電話番号	
氏名			
FAX番号		e-mail	

FAX

075-707-2106

e-mail

sympo@chikyu.ac.jp

この申込みを通じて得た個人情報は、連絡業務のみに使用させていただきます。

【お問い合わせ先】

総合地球環境学研究所
総務課企画室

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457-4
tel. 075-707-2173

総合地球環境学研究所は
創立10周年を迎えました。

公益財団法人 国立京都国際会館

〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池
tel. 075-705-1234

市営地下鉄烏丸線「国際会館駅」から徒歩5分。
改札から地下通路を通り出入口4-2をご利用ください。
出入口からは、歩廊に沿って雨に濡れずに正面玄関までお越し頂けます。

